

京都市外郭団体中期経営計画

京都地下鉄整備(株)	中期経営計画 (平成30年度～平成32年度)
------------	---------------------------

基本事項			
所管局課	交通局高速鉄道部営業課	本市出えん金	22,000 千円
基本財産／資本金	40,000 千円	本市出えん率	55 %

1 「外郭団体のあり方の抜本的な見直し」における「今後の方向性」	
当欄では、「外郭団体のあり方の抜本的な見直し」において、外郭団体としての位置づけを「存続」するか、外郭団体としての位置づけを外れて「自律化」「解散」するかのいずれの方向性を決定したかを記載している。	
方向性	存続

2 今後取組を進めるうえでの「基本的方針」	
当欄では、「今後の方向性」の実現に向けて、各団体が業務面、財務面、組織面及びその他の各分野ごとに取り組むべき課題等について記載している。	
業務面	市営地下鉄の車両・施設・設備における保守管理や更新時の監理業務等を的確に遂行する。
財務面	監理業務等を的確に遂行することにより確実な受注を得るとともに、人件費を中心とした経費抑制に努め、安定的な経営を行う。
組織面	安定した人材確保に努めながら、管理部門の業務効率化により人員体制のスリム化を図る。
その他	特になし

京都市外郭団体中期経営計画

京都地下鉄整備(株)	中期経営計画 (平成30年度～平成32年度)
------------	---------------------------

3 基本の方針を実現するための具体的取組(3年間の計画期間中における具体的取組)
① 「基本の方針」を実現するための具体的な取組を記載する。 ② 取組ごとに、各年度の目標となる指標及び目標値を設定する。 ③ 計画期間の最終年度(平成32年度)の目標値が中期経営計画全体の目標値となる。

(1)業務に関する取組

目標「監理業務等の的確な遂行による安定的な経営」						
取組内容	市営地下鉄の車両・施設・設備における保守管理や更新時の監理業務等を的確に遂行し確実な受注を得ることにより、売上高の維持に努め、安定的な経営を行う。					
○指標	売上高(安定した売上高の維持)					
採用理由	安定的な経営のために売上高の維持が必要である。					
目標値	H28(実績)	H29(見込)	H30(目標)	H31(目標)	H32(目標)	(単位:千円)
	226,310	234,000	233,000	233,000	233,000	
実現方法	監理業務等を的確に遂行し確実な受注を得ることにより、売上高の維持に努め、安定的な経営を実現する。					

(2)財務に関する取組

目標「安定的な経営」						
取組内容	市営地下鉄の車両・施設・設備における保守管理や更新時の監理業務等の的確な遂行により売上高の維持を実現するとともに、業務効率化による組織のスリム化など人件費を中心とした経費抑制に努め、安定的な経営を行っていく。					
○指標	決算における当期純損益金額の改善(収支均衡の維持)					
目標値	H28(実績)	H29(見込)	H30(目標)	H31(目標)	H32(目標)	(単位:千円)
	△578	△400	370	770	770	

(3)組織に関する取組

目標「安定した人材確保と人員体制の見直し」						
取組内容	京都市交通局のOB等の経験豊富な社員を、比較的安価な人件費で雇用し、京都市営地下鉄の車両や設備の保守点検における作業監理業務などを行ってきた。 今後、適正な人員配置・効率的な業務運営により、組織のスリム化を図っていく。なお、計画期間中には、管理部門の業務効率化による人員減(1名減)を32年度に実施する予定である。 人材確保については、鉄道の保守業務という特殊な業務であり、安全な運行を維持するため、質の高い人材を安定的に確保できるよう努める。					
○指標	人員体制の見直し(管理部門のスリム化)					
目標値	H28(実績)	H29(見込)	H30(目標)	H31(目標)	H32(目標)	(単位:人)
	43	43	43	43	42	

京都市外郭団体中期経営計画

京都地下鉄整備(株)	中期経営計画 (平成30年度～平成32年度)
------------	---------------------------

4 中期経営計画に対する意見

団体が作成した中期経営計画に対する、所管局の意見を記入します。

所管局	人件費を中心とした経費削減に努め、安定した経営を実現するとともに、質の高い技術力を確保し、車両・施設・設備における保守管理や更新時の監理業務等を的確に遂行することで、引き続き、地下鉄の安全な運行に寄与できると考える。
-----	--